

ガソリンスタンド（GS）にはなんとなく危険なイメージを持ってしまうが、消防法令で高度な耐震性や耐火性が決められていて、実は地震に強い。そこで、頑丈なGSを大規模災害時の被災者支援や復旧活動に役立てようというところから試みが広がっている。それが発電、貯水設備を持った災害対応型GSだ。

その76「災害対応型GS」

愛知県稲沢市の郊外にある「金源井上商店」が強み。と社長の井上・大里(さん)は、同県内に五カ所ある災害対応型GSのひとつだ。

二〇〇七年九月、旧施設の燃料タンク更新を機に、井戸や自家発電機、水タンクなどを備えて生まれ変わった。

災害対応型への転換

自前の井戸は、できるだけ不純物の少ない水をくみ上げるため二百リまで掘り下げた。「停電」でも自家発電

機でくみ上げられるのが強み。」と社長の井上裕昭さん(三三)。地下水もろ過装置、三つの貯留槽のディーゼル発電機、水のろ過装置、消火装置、水の貯留槽などがある。水タンクなどがフェンスで囲まれる。

同社社長は、父源一さんの提案だった。一九九五年の阪神大地震で、被災地に水がタダで届かなかったのをきっかけに、この事業を始めた。

たことを知った源三は、貯水タンクのために「自分のところで、水は普段は洗車用も何かにできないか」となどに活用しようと思いついたのがきつかけ。家族みんなでも、そのような設備にするかを協議し、井戸が必要と協議になった」と井上さんは話す。

ポンプのくみ上げ能力は毎時五ト。発電機は燃料となる軽油は一般の給油所のほぼ三倍の三十リットルを地下の燃料タンクに確保している。

発電機は点検を兼ねて毎月数回稼働、ポンプでくみ上げた地下水、防災倉庫のよう、地震で被災、停電し、持ちこたえて給油業務を継続、地域の人たちにも供給できる」という。投じた費用は「数千万円の持ち出し」というが、「命に代えられませんが」と力を込める。

フェンス横に並ぶ、簡易倉庫には、緊急用浄水器や四百枚の携帯飲料水袋、消毒剤、携帯発電機、精米機まであって、防災倉庫のよう。

一趣味の領域もある
と笑つが、万に備
る姿勢が表れている
(小蔵裕)

阪神では延焼止めた

改装は自己負担

ナゴヤドーム十七個分も起きなかった。阪神大震災翌年の一九九六年、国は発電、貯水の施設を備えたG Sを「災害対応型給油所」と位置づけ、その普及事業を始めた。停電時でも緊急車両への給油態勢を維持し、地域住民には生活水を供給する。（資源ばりつきもある）

全石連の環境・安全対策グループの林康郎グループ長は「行政や組合が一部のG Sに設備投資しているのは公平性の問題で難しいのではないかと結局、各経営者の地域貢献の気持ちに頼るしかない」とみている。（赤川肇）

たが、災害対応型に改装する場合、各G Sは数十万～数千万円の自己負担を背負うことになる。

地域貢献につながるものの販売には直結せず、各経営者の善意に頼っているのが実情。東海地震が懸念される静岡県や阪神大震災を経験した兵庫県に多いが、地域によって

の推定延べ約八十二万平方が焼損した阪神大震災。街のあちこちで延焼を食い止めたのが、高さ二層以上の防火塀設置が政令で義務づけられているG Sだった。

危険物を扱うG Sは防火塀のほかにも、消防法令に沿って高い耐震性や耐火性を備えている。全G Sに設置費の最高三分の一（全石連）による、阪二を補助したり。災害神大震災や中越地震では洗車機が脱線したり停電で給油できなくなったりとG Sの被害は皆無ではなかったが、火災は一件

所転載、複製、頒布は著作権法により禁止されています

太陽光発電も完備



設備の屋根に設置された太陽光発電パネル＝三重県菰野町で

[illegible]

発電・貯水を設備 支援活動の基地に



⑤災害対応型給油所の
源井上商店・大里S
下水をためる給水タン
を点検する井上裕昭
長。背後はシートを
った自家発電機、右側
る過装置。いずれも
県稲沢市増田北町で

設備の屋根に設置された太陽光発電パネル＝三重県菟野町で

全国で最多
静岡

全国で最多 静岡

静岡県内には災害対応型G Sが二十六店舗あり、全国で最多。さ 提供、緊急支援物資の 仮置きなどを予定。各 地域のバイクボランティアとも燃料供給の協 定を結ぶほか、近隣で 県内最大の災害対応

予知が実現した場合に 悩ましい判断を迫られ る。同組合は警戒宣言 が出された場合、利用 者に避難を促し、安全 のために店舗を閉鎖す るよう指導しているか らだ。

県内最大の災害対応

水処理を柱とする大
学産業（浜松市南区）
を創業した曾布川尚民
社長（右）は、日本災害
情報学会に属し、企業
や学校などで防災授業
も続けている。同社は
緊急時用浄水装置で六
割近い国内シェアを誇
り、阪神大震災では発
生二日後に社員二人を
現地へ派遣し飲料水を
無償提供し、被災者を

曾布川尚民・大学産業社長（浜松市）



太い鉄骨通常の4倍



感じた。「自宅には交いゝとないが、強

は十分に上確保は

おり、厚層でも大

夫。補強の余地はな

い」と云。食糧棚

本棚など主要家具は

り付けにして、

飲料水は四家族

十日分として五千

を備置。「行政は

分の備置を斯るを

東海地震では広範囲

被害と云ふ限外で

支援がもたられる

性能がある。耐震

住上場所を確保し

力で過ぐせの勢

著を整えべきに

証す。(西山和宏)

登録制度」を導入し、震災時には防災拠点の役割も担う。

組合役員らは阪神大震災の被災地を視察して、がれきの中で無事に立つGSS施設に目を見張った。東海地震が叫ばれる中、GSSが果たす社会的役割を痛感し、この制度を考えたという。

組合に加入する約千二百店舗のうち、八割が「大規模災害時協力店」の看板を掲げる。行政や自衛隊など緊急車両への優先的な燃料供給、住民への消火器貸しやジャッキなどの貸し

docomo

万一の時、大切な人の
安否がわかるiモード。

**iモード
災害用伝言板
サービス**

Menu お知らせ **iモード災害用伝言板**

**本日は
体験デー**
一度、ご体験
ください

※iモードのご契約が必要です。
毎月1日は体験デー
お問い合わせ先
☎0120-800-000
受付時間 午前9:00~午後8:00

が汗を流す。
鈴与オイルサービス
清水給油所（静岡市）
の石井雄児所長（ふ）は
「できうる限りのお手
伝いをしたい。余震を
やり過ぎず一時的な避
難場所としても活用し
てほしい」と話す。

一方で、東海地震の
鈴与グループの鈴与商
事（静岡市）は「ガソ
リンの供給責任、従業
員の安全をてんびん
にかけることになり、難
しい。津波被害が懸念
される店舗は、早い段
階で避難する必要もあ
る」と頭を悩ませる。

（西山和宏）

docomo

万一の時、大切な人の
安否がわかるiモード。

**iモード
災害用伝言板
サービス**

Menu お知らせ iモード災害用伝言板

**本日は
体験デー
一度、ご体験
ください**

※iモードのご契約が必要です。

毎月1日は体験デー
お問い合わせ先
☎0120-800-000
受付時間 午前9:00～午後6:00
